

AI 解析プラットフォーム「Wisbrain」を提供するジーマックスメディアソリューション株式会社が 3.4 億円の資金調達完了及び Ultimatrust（アルティマトラスト）株式会社への社名変更のお知らせ



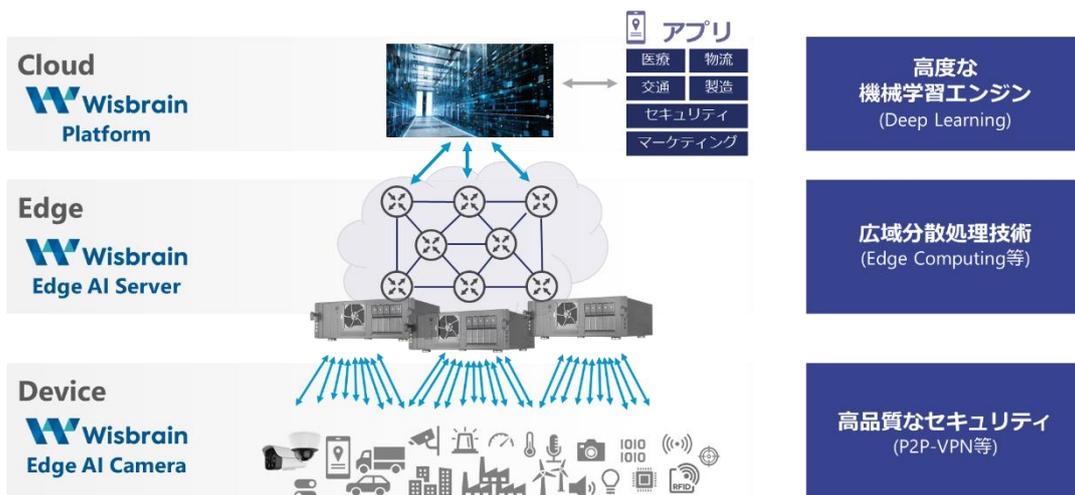
新社名：Ultimatrust 株式会社（アルティマトラスト）

多拠点データ一元管理・AI 解析プラットフォームを開発・提供する Ultimatrust 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：小澤巖）は、Abies Ventures Fund I, L.P.をリードインベスターとし、大日本印刷株式会社、および山田俊一氏を引受先とする第三者割当増資により、シリーズ A ラウンドとして総額 3.4 億円、弊社初の外部資金調達を行いました。また、社名をジーマックスメディアソリューション株式会社から変更した事をお知らせいたします。

【資金調達の目的】

Ultimatrust 株式会社は、2015 年に設立以来「IoT から IoF へモノが繋がる時代から機能が繋がる時代へ」をミッションのもと、汎用的かつ拡張性のある AI 解析プラットフォーム「Wisbrain」を開発し、空港や大型商業施設など、様々な企業や公共機関等の大規模システム導入実績を積み上げてまいりました。導入ユーザーは、多拠点・多デバイスから集積されるあらゆる情報をリアルタイムで再現・分析し、現実世界の最適化をはかり、今起きていることから未来を予測することが可能となっています。

次世代 ビッグデータ技術



多拠点・多デバイスで収集される、機密情報や個人情報を含む大容量の画像・動画データを、情報漏洩リスクを最小限にしながら、高い精度でリアルタイムにデータ解析するシステムを構築するためには、映像圧縮転送技術や高セキュリティなネットワーク通信技術等、複合的な技術により、エッジデバイスからサーバー・クラウドに至る全体最適化されたシステム設計が求められます。また、専用システムを開発すると、ベンダー選定の自由度や機能の拡張性に乏しく、高価なシステムになりがちです。Ultimatrust は解析プラットフォーム「Wisbrain」を開発することにより、従来よりも低コストで、マルチベンダー対応、汎用性の高いシステムの構築を実現してきました。

SmartFactory ～ 製造現場での DX 例



今回の資金調達により、より多くの方にこの高度なテクノロジーを享受していただくために、工場、物流、鉄道、空港、農業 など様々な分野において、高セキュリティかつ高精度の AI 解析が可能な多拠点一元管理「Wisbrain AI 監視カメラ」、および、より導入しやすい「AI-SHOT」を販売し、初期投資を抑えた月額課金型の料金プランの導入促進を行うことで、1 兆円近い市場規模の監視カメラ市場をターゲットに展開、加えて販売チャネルの強化を目的として、販売代理店の増強も目指します。

【引受先からのコメント】

Abies Ventures Fund I, L.P.

Abies Ventures 株式会社

代表取締役マネージング・パートナー 山口冬樹氏

「産業界において IoT や AI による効率化が浸透しつつありますが、監視カメラ等、多デバイスからの大容量データを、AI を活用し自動的に解析するシステムを、企業が求める高い解析精度、及び情報セキュリティを担保しつつ、短期間で、効果に見合うコストで構築することは、難易度が高いのが現状です。Ultimatrust は、同社のプラットフォームやソリューションが空港や商業施設等で導入された実績が示す通り、この状況を大きく変えることができるスタートアップです。Abies Ventures は高度な技術を有するスタートアップに特化したベンチャーキャピタルですが、Ultimatrust は企業の経営および現場における課題の理解力と、その解決を実現するための高い技術力を兼ね備えたスタートアップであると評価し、投資させて頂きました。Ultimatrust は、高精度なシステムをより廉価にパッケージした製品を導入予定であり、更に幅広い企業の課題に応えていくことを期待しています。」

大日本印刷株式会社

マーケティング本部事業戦略ユニット

「大日本印刷（DNP）は、IoT・次世代通信関連、データ流通関連、モビリティ関連、環境関連を主な注力事業と設定し、社会課題を解決し人々の期待に応える新しい価値を創出することで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。本出資を通じて、DNP 独自の『P&I（印刷と情報）』の強みと、Ultimatrust の IoT ソリューションにおける技術開発力や、高セキュリティな運用を可能とする卓越したインテグレーション能力を掛け合わせ、課題解決を通じて社会へ貢献していきます。」

山田俊一氏

「外資系金融機関にて、テクノロジー企業を投資家として見て参りましたが、Ultimatrust 社は日本の GAFA 企業になりえる技術とポテンシャルを持っていると信じ、投資いたしました。今後の社会問題を解決するソリューションを提供する会社として、日本だけでなく世界的に貢献する企業になると思います。」

【社名変更の内容及び背景】

現社名：Ultimatrust 株式会社（アルティマトラストカブシキガイシャ）

旧社名：ジーマックスメディアソリューション株式会社

※所在地および連絡先、代表者等について変更はありません。

変更時期：2021 年 4 月

【社名変更の背景】

今まで大規模システム導入において評価いただいていた Ultimatrust の価値である高精度・高セキュリティを、今後より幅広い方に製品を販売していく上でも継続して提供していくことを決意し、社名を新たに「究極の信頼」を意味する「Ultimatrust」に変更するに至りました。

【Wisbrain について】

「Wisbrain」は、監視カメラ等、多拠点・多デバイスからのデータを、一元的に管理し、高精度な AI により解析が可能なシステムを、短時間で構築可能な、汎用的かつ拡張性のあるプラットフォームです。例えば、空港や交通インフラ、複合商業施設、河川・沿岸監視、工場等、大規模施設や、拠点数やデバイス数が多く、正確性や精度が求められるような様々な分野に利用可能です。また、各用途別のソリューションの拡充を図っています。

今回発売する「Wisbrain AI 監視カメラ」は、Wisbrain プラットフォーム上で、監視カメラシステムをさらに短時間・低価格で導入することを可能にし、導入後の保守も容易にするシステムです。



【会社概要】

社名：Ultimatrust 株式会社（旧社名：ジーマックスメディアソリューション株式会社）

代表取締役：小澤巖

設立：2015年2月10日

所在地：東京都千代田区神田駿河台 1-7-10 YK 駿河台ビル 8F

資本金：360,999,984 円（資本準備金含む）

事業内容：AI 解析プラットフォーム及びソリューションの開発・提供、及び大規模システムの設計・構築・保守

URL：<https://ultimatrust.co.jp>

【連絡先】

<代理店の方、もしくは代理店契約希望の方はこちらへ問い合わせ下さい>

TEL：03-5315-4065 | Email：sales01@zms.co.jp | 営業本部 小澤賢治

<本リリースに関するお問い合わせ>

TEL：03-5315-4065 | Email：soumu@zms.co.jp | コーポレートプランニング 山本暢世